

昭和29年4月1日、宝飯郡蒲郡町・三谷町・塩津村が合併し、県下15番目の市として蒲郡市が誕生しました。その後、蒲郡市は宝飯郡大塚村・形原町・西浦町と合併、春日浦や海陽町など海の一部が埋め立てられ、平成15年4月1日現在、人口8万920人、面積56・81km²となっています。この間、蒲郡市は、伊勢湾台風をはじめとする幾多の試練を、市民の皆さんの力で乗り越え、東三河の中核都市の一つとして、また、三河湾国定公園の中心都市として発展を遂げてきました。

そして、来年の4月1日、蒲郡市は、誕生して50年となります。この蒲郡市誕生50年を、蒲郡を愛する市民の皆さんでお祝いしたいと思えます。そこで、50周年記念事業のあらすじを次のように考えてみました。

50th Anniversary

記念事業の
テーマ

「ずうっと大好き蒲郡」

今まで50年間、思い出深い蒲郡がある。都会過ぎず、田舎過ぎない現在の蒲郡もいい。そして、これからも蒲郡を好きであり続けたい。

来年は市制50周年

キャッチ
フレーズ

「人が好き、まちが好き、
海が好き、山が好き、
蒲郡が大好き」

蒲郡には景色のいい海があり、緑の多い山があり、そこに暮らす心あたたかい人たちがいる。そんな蒲郡が大好き。

みんなで お祝い



主な事業のあらすじ

今、考えている市制50周年記念の主な事業は、次のような事業です。しかし、具体的な内容はまだ決まっていません。市民の皆さんから意見・提案をいただき、記念事業を多くの市民の皆さんと一緒に進めたいと思っています。

『50周年記念式典』

市民の皆さんとともに祝う式典として、また、数々の記念事業のオープニングとして、平成16年4月に行う予定です。

『NHKの番組誘致』

テレビやラジオを通じて、市民の皆さんに楽しんでいただけるものとして、NHK歌謡コンサートなどの公開番組やラジオ体操を誘致したいと考えています。

